

賀茂

HISTORY AND BELIEFS OF
KAMO
の

歴史と 信仰

2023年度夏季企画展 / 大谷大学博物館開館20周年記念

2023年

6月6日(火) —

7月29日(土)

開館時間：10時—17時(入館は16時30分まで) 休館日：日・月曜日

主催：大谷大学博物館 協力：賀茂別雷神社 後援：エフエム京都

Otani University Museum | Free admission | 観覧料無料

大谷大学博物館

いま、注目の
江戸時代の画家
横山華山
賀茂競馬図
屏風公開!

横山華山
賀茂競馬図屏風部分
江戸時代(十九世紀)
大谷大学博物館蔵



きて、みて、発見!!
上賀茂神社の物がたり

大谷大学がある京都市北区小山の地は、かつて上賀茂神社(賀茂別雷神社)の社領でした。

上賀茂神社の歴史は古く、神代に賀茂県主という一族が、賀茂別雷神を奉斎したことに始まります。

平安遷都以降は、京都を鎮護する神としてますます崇敬されました。上賀茂神社の祭礼である賀茂祭は、葵祭ともよばれ、「祭り」といえば賀茂祭をさすといわれたほど有名な祭儀です。

また賀茂祭の前におこなわれる勇壮な賀茂競馬は、寛治七年(一〇九三)に上賀茂神社でおこなわれるようになってから、今年で九三〇年目の節目をむかえます。本展では、江戸時代後期の画家・横山華山の賀茂競馬図屏風をはじめ、上賀茂神社関係の古文書などから、

上賀茂神社の歴史と信仰の一端をご紹介します。

【賀茂】とは…古代氏族の賀茂県主一族・上賀茂神社・上賀茂の地域をさします。



上賀茂神社の六つの社領の位置関係を示した絵図。

賀茂御神領六郷図 文政元年(二八一八)

大切な資源を有する山林は、当時の人びとにとってかけがえのない空間。しばしば用益権をめぐって村同士の激しい争いがおきる場でありました。



西賀茂村で作られた山の堺を示す絵図。

西賀茂村山堺絵図 江戸時代(十七世紀)

賀茂の歴史と信仰

1章 賀茂県主と賀茂社

古代豪族賀茂県主一族が奉斎した上賀茂神社。その草創の伝承や、民衆や国家から崇敬されるに至るあゆみを六国史などの史書から紹介します。

2章 祭礼行事の世界

賀茂祭をはじめとする上賀茂神社の祭礼行事は、古代以来、連続と受け継がれてきました。賀茂競馬や、臨時祭、氏神祭などさまざまな祭礼の世界を紹介します。

3章 社司・氏人と近世社会

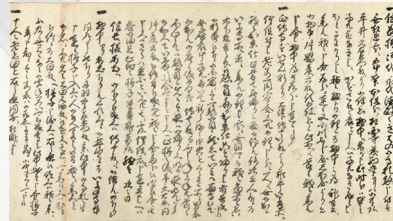
上賀茂神社の祭祀を担ったのは、賀茂県主一族の末裔である氏人とよばれる同族集団でした。その中でも神主などを勤めた人びとを社司と呼びます。彼らは役割分担をして神社を守りつつ、時には激しく対立することもありました。本章ではとくに近世の社司と氏人のかかわりを紹介します。

千早ふる かもはやしろの ゆうたすき
ひど日も君をかけたぬ日小なし
上賀茂神社の神職がかかる木綿襦(ゆうたすき)のように私も一日たりともあなたのことを心にかけない思わない日はありません

Pick up!

上賀茂神社社家の一人、岡本保望が、上賀茂神社を襲った困難に立ち向かい、神社を守ったという自身の功績を書き上げたもの。

岡本保望(隆慶堂部分) 元和七年(一六二二)



いにしえより上賀茂神社の神事や風景は歌のなかに詠まれてきた。
古今和歌集 卷第十一 嘉永元年(一八四八) 大谷大学図書館蔵

いにしえより上賀茂神社の神事や風景は歌のなかに詠まれてきた。

信長の家臣で留守に女性が子どもを抱いて寝ているだけだ。明かりもないような暗いところに男衆が押しかけられる。明日夜が明けてからであれば、亭主に会わせよう」と言って追い返した。

Zoom up!

所蔵の記載のないものは大谷大学博物館蔵

注意事項 | 感染症拡大防止のため、手指消毒のご協力をお願いします。

次回の展覧会 | 大谷大学博物館開館20周年記念 大谷大学博物館学課程2023年度実習生展 2023年9月5日(火)~9月23日(土)

- 地下鉄烏丸線「北大路」下車、6番出口すぐ
- 市バス「北大路バスターミナル」、「下総町」、「烏丸北大路」下車
- 駐車場はございませんので、お車のご来館はご遠慮ください。ただし身障者の車の場合は事前にご連絡ください。



京都・大学ミュージアム連携

大谷大学博物館

〒603-8143 京都市北区小山上総町 響流館1F
Tel. 075-411-8483 Fax. 075-411-8146
https://www.otani.ac.jp/kyo_kikan/museum/

